

住宅街を縦断する暗渠の上に歩行者自転車専用道、緑の芝生と用水の清流を利用した石張りの小川の設置。地域住民の水と親しむ憩いの場。住民参加の維持体制と愛称を住民から募集。



用道路、芝生を整備し、用水の清流を分断して流れる農業用水路であり、幼児の水の事故や水害もみられた。これらを解消するため、危険な用水を暗渠に換えて、その上に歩行者自転車専用道路、芝生を整備し、用水の清流を

旭川市は北海道のほぼ中央に位置し、札幌市につぐ道内第二の都市である。大雪山国立公園の入り口として訪れる観光客は多い。また、毎年二月上旬の四日間、常盤公園一帯を会場に行われる旭川冬まつりは有名である。

利用した石張りの小川としたものである。町内ぐるみでの維持管理体制が作られたり、愛称を住民から募集して命名するなど、住民参加による運営が図られている。

せせらぎ小路では、市民が散歩を楽しんだり、学生が通学路として利用したり、子供たちがジグザグになって流れる小川で水遊びをしたりする様々な光景が見受けられる。



データボード③①

- ① 北海道旭川市
- ② 旭川市役所 ☎0166-26-1111
- ③ 工事延長563.3m、せせらぎ水路555.1m、自転車歩行者道513.8m
- ④ 石張り、およびモザイクパネル使用